

平成29年12月7日
山形大学

フラスクと東京化成工業、有機・無機半導体材料の製造に関する 委託契約を締結

株式会社フラスク（本社：山形県米沢市、代表取締役社長：菰田卓哉、最高技術責任者：城戸淳二、以下「フラスク」）と東京化成工業株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：浅川誠一郎、以下「東京化成工業」）は、山形大学およびフラスクで開発した有機・無機半導体材料の製造を東京化成に委託する契約を締結しましたのでお知らせします。城戸教授らは、これまで独立行政法人科学技術振興機構(JST)の大型プロジェクトである地域卓越研究者戦略的結集プログラム(2009-2014)、戦略的イノベーション創出推進プログラム(2009-)、革新的イノベーション創出プログラム(2014-)を実施し、有機ELなど有機・無機半導体材料を開発して数多くの特許を出願し、取得してまいりました。フラスクと東京化成工業は、これら特許化した材料の製造および販売を協力して行い、有機ELディスプレイメーカー、有機EL照明パネルメーカーなどに販売いたします。

・フラスクについて

山形大学で開発された、有機EL材料や有機太陽電池材料などの特許技術をベースに、有機半導体関連材料の研究開発および製造販売を行う会社として、2017年4月に株式会社フラスク (<http://flask.co.jp/>) を設立しました。フラスクは、山形大学内に開発拠点を置き、同大学の有する材料技術や研究開発力を最大限活用して、有機半導体市場で価値創造を行います。デバイスメーカーが必要とする材料や最先端の材料を最高レベルで提供する「テラーメイド材料のプロフェッショナル集団」を目指しています。

・東京化成工業について

1894年（明治27年）に浅川商店として創業、1946年（昭和21年）には化学メーカーとして現社名である東京化成工業 (<http://www.tcichemicals.com/>) に改称しました。「試薬を通じて社会貢献する」を企業理念に、研究開発用試薬を主軸とし、医薬品や化学品、電子材料等、多岐にわたる製品原料の供給をおこなっています。120年以上にわたる歴史と半世紀を優に越える製造経験、多目的に対応できる多種の設備をもち、27,000品目以上の製品を供給するとともに、お客様へのご要望に応じた受託合成もおこなっています。また、北米を始め、欧州・中国・インドにも海外拠点を置き、世界各地で事業を展開しています。

（お問合せ先）

株式会社フラスク 嵐田まり子 Mail : info@flask.co.jp
山形大学米沢キャンパス事務部研究支援課(菅井) TEL : 0238(26)3004